

## 認定都市プランナー登録更新連続セミナー 講師プロフィール

### ●第5回 R01.10.4(金)

日本の郊外開発の経験を海外に、そして未来に生かす ～つくばエクスプレス  
沿線開発～

氏名：安達 哲郎（あだち てつろう）

テーマ：「日本の郊外開発の経験を海外に、そして未来に生かす」  
～つくばエクスプレス沿線開発～

内容：約60年にわたるURの郊外都市開発事業は、この春、最後の事業を完了しました。

この期をとらえて、URのNT事業を振り返り、その最後のプロジェクトとなった「つくばエクスプレス沿線開発」を紹介し、それらの経験を生かした海外展開や日本において今後生かすべき点などについて話します。

プロフィール：

昭和55年 日本住宅公団（現UR）入社以降、多摩ニュータウン、千葉ニュータウン、つくばエクスプレス沿線開発地区などを現場で担当

平成22年以降 本社ニュータウン業務部長、首都圏ニュータウン本部長として、ニュータウン事業を統括

平成26年以降 （株）横浜都市みらい社長として、この春まで、港北ニュータウンなどにおける商業施設などを経営

現在、国交省の研究所の非常勤研究官として、インフラ・都市の海外展開についての情報収集・分析などに従事。